

平成29年度 学校開放講座実施要項

県立鏡が丘特別支援学校
教育支援部

1. ねらい

- (1) センター校の専門性を活かし、地域の保・幼・小・中・高校や本校児童生徒が利用している福祉サービス事業所等に対して、研修の機会を提供する。
- (2) 本校の保護者の自主的な研修の機会とし、これからの指導・支援に活かせるようにする。

2. 期日 平成29年 7月 24日(月)

3. 時間 14:00~16:45(受付 13:30~)

4. 場所 本校視聴覚室、小学部自立活動室

5. 対象

- (1) 保育所、幼・小・中・高校の特別支援教育に係る教職員及び保護者
- (2) 本校の児童生徒が利用している児童デイサービス等の事業所職員
- (3) 本校保護者

6. 講座内容および講師

7月24日(月)		
	13:30~ 14:00	教材・教具の展示、支援のヒントに繋がる書籍コーナーをご覧ください。
講座 1	14:00 ~ 15:00 (60分)	「当事者の想いから見えてくる支援とは」 ・私たちが普段行っている支援は、はたして本人に相応しい支援でしょうか。今、目の前の児童生徒、お子様など、本人に聞いてみたことがありますか？この講座では、ご本人のこれまでの歩みと、その時々で自ら感じていたこと(想い)を話していただきます。ご本人の想いから見えてくる支援とはどのようなものでしょうか。 きっと、今までの関わり方を振り返り、考えるきっかけとなることでしょう。 講師：NPO 法人沖縄県自立生活センターイルカ 仲地 由衣 氏
	15:00~ 15:10	休憩 ・自立活動室への移動
講座 2	15:10 ~ 16:30 (80分)	「心と身体のリラクゼーション」(実技講座) ・動作法を活用して、さまざまな障害を有する児童生徒の心身のリラクゼーションを図ることができます。実技を行いながら、動作法の理論や明日から使えるワザの習得を目指します。(※要軽装) 講師：宮城 茂先生(本校自立活動専科職員)

7. 定員 50名以内

【別紙 FAX送信票にて申込み 〆切7月12日(水)】

※申込み多数の場合は各機関からの受講人数を調整させていただきます。

8. その他

- * 講座2は実技講座になります。軽装でお越しください。
- * 本校の駐車場には限りがありますので、乗り合わせや、公共の交通機関をご利用ください。
- * 当日、暴風警報が発令された場合は中止させていただきます。午前10時までに警報が解除された場合は予定通り実施します。